

## 平成27年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	千葉剛成
	全体計画			経費区分	-	内線	3622
事務事業名	4315 文化財保存活用事業						
所 属	130500 市民共創部・生涯学習スポーツ課						
施 策	04012000 生涯学習・文化芸術を核としたまちづくりの推進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	100605 教育費・社会教育費・文化財保護費					
	事業	020000 文化財保存活用事業					
事業目的				事業概要・効果			
<p>文化財を、本来の姿に近いかたちで後世に伝えるとともに、その文化財が、市民にとって身近なものとなるよう、文化財の調査研究及び、指定文化財の公開を行い、すべての情報を学習教材としてわかりやすく市民に提供し、文化財を愛護し生かす。</p>				<p>市ホームページ・各種メディアへの情報発信や、旧園里学校の臨時開館や各種講演などによる文化財の活用を行う。またデジタルアーカイブの作成や旧越家住宅の維持管理等により文化財を保護し、併せて文化財の保護とする。</p>			

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
各種情報発信と文化財の維持管理と活用により文化財の保存と活用を図った。また、第1回八丁鎧塚まつりの開催にあわせて、同古墳公園整備（案内板の修繕等）を行った。	各種情報発信と文化財の維持管理と活用により文化財の保護を図った。旧園里学校の桜の時期に土日祝日を臨時開館し、管理業務を地元組織に託した。
平成24年度 実績	平成25年度 実績
各種情報発信と文化財の維持管理と活用により文化財の保護を図った。また、今後の保存活用に資するため、旧小田切家住宅等所蔵品整理作業を行った。	各種情報発信と文化財の維持管理と活用により文化財の保護を図った。特に「堀直虎」没後150周年記念事業に向け著名な作家による歴史小説の刊行と講演会を開催した。また、旧小田切家住宅等所蔵資料の整理作業や、文化財保存活用倉庫の取得と改修を行った。
平成26年度 実績	平成27年度 予定
各種情報発信と文化財の維持管理と活用により文化財の保存と活用を図るが、平成26年度は特に善光寺御開帳や伊能忠敬など時節のテーマによる文化財活用に取り組んだ。	ウェブサイト「信州須坂のおたから」の拡充などを通じての各種情報発信と、文化財の維持管理と活用により文化財の保存と活用を図る。

指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		13,564	11,052
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	458	0
	地方債	0	0
	その他	2	163
一般財源		13,104	10,889
人員数(人)	正規職員	0.7	0.7
	嘱託職員	2.8	2.8
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	4,800.6	4,800.6
	嘱託職員	7,630.0	7,630.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	12,430.6	12,430.6
市民一人当たりの経費		0.5	0.4
総額		25,994.6	23,482.6

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	619	文化財維持管理に係る各種団体等への謝礼。文化財調査謝礼。各種講座等での講師謝礼。
11節 需用費	4,820	古文書等保存用収納箱の購入や文化財各種修繕など。旧越家住宅光熱水費。御開帳記念展示会開催に係るチラシ等の印刷、のぼり・横断幕の作成。
13節 委託費	2,005	文化財映像保存記録委託。樹木の剪定伐採や消毒、旧越家住宅等の文化財維持管理に係る委託。文化財保存活用倉庫に係る警備委託。
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	1,666	文化財保存活用倉庫下水道受益者負担金。文化財保存活用補助金。
その他	4,454	運搬費（文化財保存活用倉庫への資料搬入）など

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	534	文化財維持管理に係る各種団体等への謝礼。文化財調査謝礼。各種講座等での講師謝礼。
11節 需用費	1,166	古文書等保存用収納箱の購入や文化財各種修繕など。旧越家住宅光熱水費。
13節 委託費	6,750	須坂の製糸業に係る映像作成委託。文化財維持管理に係る委託。文化財保存活用倉庫に係る燻蒸及び警備委託。ウェブサイト維持管理に係る委託。
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	1,000	文化財保存活用補助金。
その他	1,602	運搬費（文化財保存活用倉庫への資料搬入）など

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	文化財保護法、市条例により文化財を保護する必要がある。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	ウェブサイト「信州須坂のおたから」などによる積極的な情報発信により、文化財に対する市民の関心が高まり、愛着心の向上や誇りの塾生が図れた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	ウェブサイトやツイッター等の費用をかけない情報発信も積極的に活用し、効率的な事業執行に努めた。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

市政60周年記念事業として「須坂の測量から200年 伊能忠敬の足跡を辿る」と題して講演会や各種講座を開催し、時節のテーマに取組んだ。  
善光寺御開帳にあわせ「お上人さまが愛した品々展」を開催し、文化の振興と須坂市への交流人口の増加に寄与した。

## ACTION

## 1次評価

## 2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>信州須坂のおたからの充実・活用を図る必要がある。 指定文化財が所有者により適切に管理されているか定期的に確認をする必要がある。</p>		<p>一層の活用を進めたい。</p>	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	